

明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成



広島市立古田中学校

# 学校だより

平成24年 8月30日

No. 5

長い夏休みも終わり、昨日より全学年とも授業再開となりました。生徒のみなさん有意義な夏休みを過ごせたでしょうか。今年の夏も、猛暑続きの日々でしたが夏バテ気味になっていないでしょうか・・・ まだまだ残暑厳しい日が続きそうですが、暑いから…を理由にして学習に対する取り組み姿勢が乱れてしまわないよう、心もからだも“学校生活モード”にきりかえ、励んでいきましょう。

## 学習（認知）カウンセリングを終えて

8月8日（水）～8月10日（金）の3日間にかけて、今年度も広島大学に協力を要請し、大学生による学習に関するカウンセリングを実施しました。

今年で3回目の実施となりましたが、今回の参加希望は21名となり過去最多でした。（内、3名は3年連続参加）  
学習に対する悩みや不安、効果的な勉強のしかたなどいろいろと相談し、助言をいただいたようです。

〔事後アンケートより（一部抜粋）〕

- 1 カウンセリングは自分にとって参考になりましたか  
大変参考になった 89%      まあまあ参考になった 11%
- 2 感想や要望など
  - ・数学についていろいろと分かってよかった。
  - ・分かりやすくてとても参考になった。
  - ・理科と社会の勉強方法などをききましたが、詳しく教えていただきました。
  - ・ひとつひとつ解決してくれて、不安な気持ちを安心させてくれてもやもやしていたものがなくなってよかった。
  - ・ノートを必ず見直しするようアドバイスを受けた。
  - ・次のテストに自信がわいてきました。
  - ・宿題をするときに集中できていなくて、なかなかはかどらず困っていたので、とても参考になった。
  - ・部活のことや塾のこと、勉強と部活の両立とか相談に乗ってもらい、とてもよかった。訂正ノートをつくって、勉強をさらにながらいたい。

大学生のみなさんも古田中学校の生徒のみなさんは、あいさつをたくさんしてくれるし、礼儀正しく素直でとてもいい学校ですね。思春期の中学生だから少し心配していましたが、一緒に活動したことがとてもよい経験になりました。といった感想もいただきました。

## ◇ 平和への祈り・・・ 8月6日平和記念登校日



毎年8月6日の平和記念登校日には、生徒会執行部による碑前祭や平和行進ボランティア等への参加報告会及び平和についての講演などを実施し、「平和」について考え、平和な社会を持続させていくために何ができるか、何をすべきかを考え実行していくための機会としています。今年は、講演に替えて放送部と演劇部の人たちによる「わたしたちのヒロシマ My HIROSHIMA」(絵本)の朗読を行いました。

## ◇ 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議に参加



紛争解決や平和構築などと聞くと、とても難しそうに思えます。でも平和を求めるといことは、結局のところ「対話」すること。話していくことで少しずつ相手のことを理解し、友達になっていくこと。本校で推進しているE S Dの取組主旨にも合致し、3年生の有志が8月21日(火)に学生会議に参加しました。国際社会の平和に関わる問題を日常生活と関連づけて課題を見つけ、解決するための方法を考え、提言、発信、そして行動化していく今後の取組に生かしていくこととなります。また、夏休み中に平和公園でフィールドワークを実施したりもしました。

## 下校時における交通マナーを意識しよう

特に、部活動終了後からの下校時間、側道を広がって歩く、走行している車両の通行を妨げるなどこれまでも、頻繁にドライバーの方や地域の方からおしかりをうけることがありました。その都度、学校としても指導し促してきましたがなかなか改善できません。側道が非常に狭いこともあります。道路はみんなのものです。交通マナーを守り安全に通行しましょう。また、校門前にたくさんの生徒が留まり、通行の邪魔になってしまう課題もあります。これらの改善策として下校時にもグラウンド通用門を開放することも検討しています。